

## 決 議

専門高校は、専門的職業人の育成・輩出を通じ、我が国の産業・経済、医療・福祉、地域社会の発展を支える原動力として大きな役割を果たしている。

今日、グローバル化や産業の高度化が進む中、少子高齢化の進行に伴う生産年齢人口の減少、若年世代の首都圏への流出による地方経済の縮小や深刻な人手不足など、我が国の社会や産業は様々な課題を抱えている。これらを克服し、発展し豊かな社会を築いていくためには、我が国の将来を担う若い人達の力が必要なことは言うまでもない。

専門高校で学ぶ生徒達は、確固とした勤労観と職業観を持ち、職業についての専門的な知識、技術・技能を身に付け、将来のスペシャリスト（専門的職業人）となることを目指しており、これからの我が国の発展には欠かせない重要な人材である。

全国産業教育振興会連絡協議会は、全国の専門高校等の生徒達による「第26回全国産業教育フェア石川大会」にあわせ、産業界と教育界の強い連携の下、「第58回全国産業教育振興大会」を開催し、我が国が力強く成長・発展し、豊かな社会を築くため、専門高校のより一層の充実・発展に全力を傾け、次の事項の実現に向けて取り組むことを決議する。同時に、国及び地方公共団体等におかれては、我が国の発展の基盤である専門高校の充実に格段のご理解とご支援をお願いする。

- 一. 社会や産業の進展等に対応した実践的な職業教育を推進する上で不可欠な、教育用施設・設備の計画的整備充実。
- 一. 教職員定数の改善、専門教育担当教員の養成・採用の拡充、社会人実務経験者の任用、特別免許状の積極的活用、研修機会の確保など、専門高校における教育実施体制の充実。
- 一. 特色ある教育活動、資格取得等のための検定試験、各種発表会や競技会など、生徒達が取り組む活動への支援。
- 一. 就職における採用枠の拡大、地元企業等への就職機会の確保、女子採用の促進など、専門高校卒業生の就職への支援。
- 一. 各種資格や検定等の取得、各種コンクールや就業体験等の活動など、専門高校での学びを積極的に評価した多様な大学入学者選抜の実施及び拡大。専攻科修了生（2年課程以上）の大学編入学の着実な実施と推進。
- 一. 中学校や高等学校等における社会的・職業的自立に向けた職場体験活動やインターンシップ等の体験活動を取り入れたキャリア教育の一層の推進と支援。
- 一. 専門高校に就学する生徒の経済的負担軽減を図る就学支援等の充実、及び専攻科生徒に対する奨学金制度の創設。
- 一. 専門高校への理解・啓発を図る「全国産業教育フェア」等への支援と充実。中学生の主体的な進路選択に資するための、中学校と専門高校が連携した取組の推進とその支援。

以上決議する。

平成28年11月5日

第58回全国産業教育振興大会（石川大会）